

日本での留学生活

お茶の水女子大学

サイエジン

楽しい思い出でいっぱいだった、お茶の水女子大学での留学生活が終わろうとしています。もう帰らなきゃと思うと、とても寂しい気持ちになりますが、それでも幸せだったことを考えながら、笑顔で私の留学生活を振り返ってみたいと思います。

では、はじめに私が聞いた授業から紹介していきます。まず、心の健康とジェンダーではジェンダーとセクシュアリティの多様性と精神健康などについて学びました。面白くて有意義な特別講演会もたくさんあって、さすがお茶大はこういうテーマにおいて最高の学校だなと思いました。また、日本文学と日本文学近代史という授業では、文学を通じて日本の社会と歴史、そして人への理解を一段と深めることができました。そして、日本事情演習5でも、日本文化を批判的に理解して、自分なりの考えで問題を分析し定義する力を身につけました。日本語演習4ではお茶大学生たちと活発に交流しながら日本語と外国語学習について楽しく勉強できたと思います。日本事情演習2では留学生同士で話をしながら日本とみんなの母国に関する色んなことが分かりましたし、お茶小の子供たちとの交流もあって、すごく嬉しかったです。また、上級漢字では先生の丁寧なご指導のおかげで日本語能力を上げることができましたし、ロベルタさんのイタリア語授業も楽しく勉強できて、とても良かったです。

授業以外は、緑会という合唱団サークルに入って、合宿したり、学園祭に参加したり、大規模の演奏会をしたりして本当に楽しく過ごせました。また、お茶大の香道、茶道、お琴などの教室で日本文化の体験ができたことも、すごく嬉しく思います。そして、東京だけでなく、京都、大阪、富士河口湖、軽井沢、名古屋、札幌など、日本の色んな美しい場所で大好きな人たちと一緒に旅をしたことも、私にとって一生忘れられない思い出になりました。

最後に、今までお世話になった方々へ感謝の気持ちを伝えたいと思います。森山先生、萩原先生、李址遠先生、加藤先生、西坂先生、王先生、先生方のご指導ご鞭撻のおかげで、自分を成長させることができました。1年間先生方から学んだたくさんの教えを忘れずに、

これからもっと頑張っていきたいと思います。ありがとうございました。そして、いつも私の留学生活を支えてくださった、寮の管理人の方々と国際科の方々、ありがとうございました。それから、色んなお手伝いをしてくれたチューターのシンシアなつみさん、TANDEMのベストパートナーとして共に勉強して、仲良くしてくれたあすみさんときぬかさんも、ありがとうございます。最後に、隣で一番頼りになってくれたスミンさんを含めて、友達になってくれた同じ留学生の皆様のおかげで、すごく幸せな一年間を過ごすことができた、ぜひお伝えしたいです。本当にありがとうございます。

